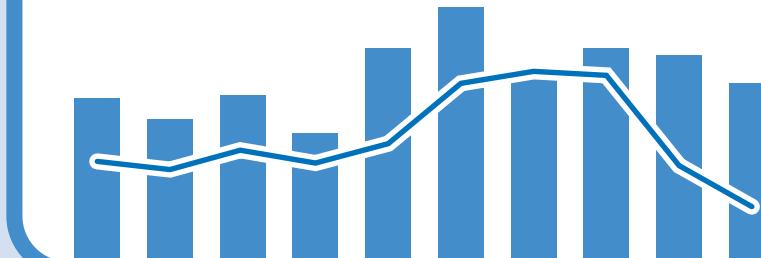


## 第4部

# 県民意識調査 結果の概要



## 平成31年県の施策に関する県民意識調査結果（概要）

### 1 調査の目的

「いわて県民計画」に基づいて実施する県の施策について、県民がどの程度の重要性を感じ、現在の状況にどの程度満足しているか等を把握し、今後、県が重点的に取り組むべき施策の方向性等を明らかにすることを目的とする。

### 2 調査の概要

- |            |  |
|------------|--|
| (1) 調査対象   | 県内に居住する18歳以上の男女  |
| (2) 調査対象者数 | 5,000人   |
| (3) 抽出方法   | 選挙人名簿からの層化二段無作為抽出  |
| (4) 調査方法   | 設問票によるアンケート調査（郵送法）   |
| (5) 調査時期   | 平成31年1～2月  |
| (6) 調査項目   | ア 生活全般の満足度<br>イ 「いわて県民計画」の7つの政策等に関連する50項目に係る重要度、満足度について<br>ウ 県民の普段の行動について<br>エ 幸福度について |
| (7) 有効回収率  | 66.5% (3,327人/5,000人)  |
| (8) 回答者の属性 |  |

【男女別】	回答者数	割合
男性	1,611 (48.4)	
女性	1,693 (50.9)	
不明	23 (0.7)	

【居住地別】	回答者数	割合
県央広域振興圏	938 (28.2)	
県南広域振興圏	1,014 (30.5)	
沿岸広域振興圏	800 (24.0)	
県北広域振興圏	575 (17.3)	

【年齢別】	回答者数	割合
18～19歳	38 (1.1)	
20～29歳	166 (5.0)	
30～39歳	293 (8.8)	
40～49歳	429 (12.9)	
50～59歳	553 (16.6)	
60～69歳	752 (22.6)	
70歳以上	986 (29.6)	
不明	110 (3.3)	

【職業別】	回答者数	割合
自営業主	309 (9.3)	
家族従業者	95 (2.9)	
会社役員・団体役員	207 (6.2)	
常用雇用者	885 (26.6)	
臨時雇用者	390 (11.7)	
学生	48 (1.4)	
専業主婦（主夫）	340 (10.2)	
無職	780 (23.4)	
その他	123 (3.7)	
不明	150 (4.5)	

( ) 内は%

(注) 小数点第1位未満四捨五入の関係から、内訳の計が100%にならない場合があります。

### 3 調査結果の概要

#### (1) あなたは、今の生活全般について、どのように感じていますか。

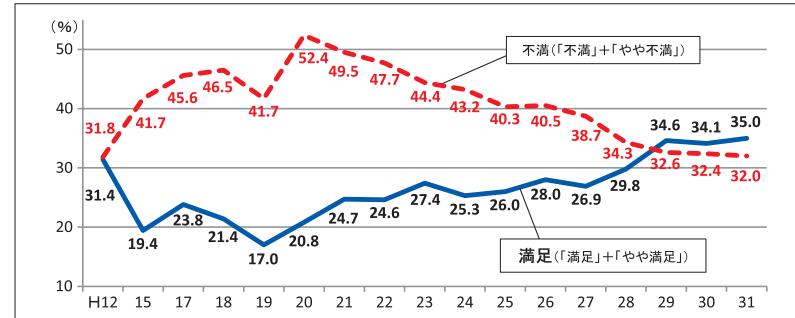
##### 満足の割合が過去最高、不満は低下傾向

○県計では、満足（「満足」+「やや満足」）の割合が35.0%となっており、不満（「不満」+「やや不満」）の割合32.0%を3.0ポイント上回っている。

○また、平成30年調査と比較すると、満足の割合は34.1%から0.9ポイント上昇し、不満の割合は32.4%から0.4ポイント低下している。

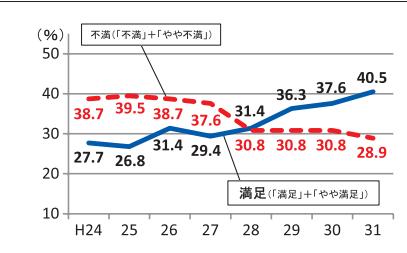
○広域振興圏別にみると、県央と沿岸では満足が上昇している。県北でも満足が上昇しているものの、不満が上回っている。一方、県南では満足が低下し不満が上昇している。

（県計）

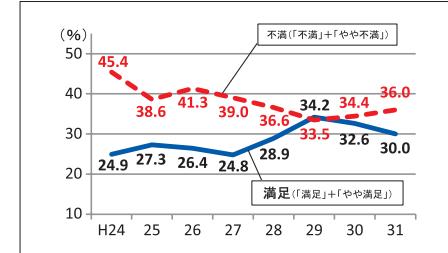


注) 平成29年調査から、抽出に使用する選挙人名簿登録年齢に合わせ、調査対象年齢を20歳以上から18歳以上に引き下げた。

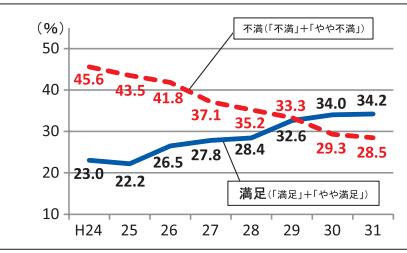
（県央広域振興圏）



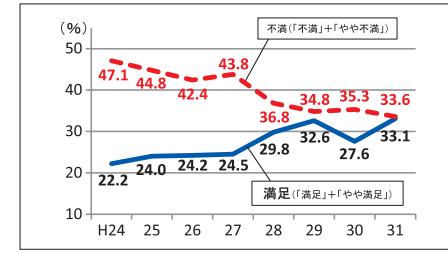
（県南広域振興圏）



（沿岸広域振興圏）



（県北広域振興圏）



## 平成31年県の施策に関する県民意識調査結果（概要）

(2) あなたの暮らしにとって、調査項目のような状態を実現することが、どれくらい重要と考えますか。

あなたの現在の暮らしから見て、調査項目の状態についてどれくらい満足していますか。

### 【重要度】

○重要度の高い項目は、「適切な医療体制」、「高齢者や障がい者に安心な地域づくり」、「交通事故の少ない社会づくり」となっている。

○一方、「海外での県産品の販路拡大」、「外国人も暮らしやすい地域社会」、「市民活動へ参加しやすい社会」などの項目が重要度が低くなっている。

### 重要度が高い項目

順位	(参考) 30年 順位	7つの 政策 番号	項 目
1	1	③	14 適切な医療体制
2	2	③	17 高齢者や障がい者に安心な地域づくり
3	3	④	20 交通事故の少ない社会づくり
4	6	③	16 安心な子育て環境整備
5	4	④	19 犯罪への不安の少ない社会づくり

\*項目は設問文を要約して記載。いわて県民計画（2019～2028）での追加項目（4項目）は順位付けから除外。（以下、同様）

### 【満足度】

○満足度の高い項目は、「県出身スポーツ選手の活躍」、「ごみ減量やリサイクルの定着」、「購入する食品の安全性に不安を感じない社会」となっている。

○一方、「農林水産業の担い手確保」、「商店街のにぎわい」、「安定した就職環境」などの項目が満足度が低くなっている。

### 満足度が高い項目

順位	(参考) 30年 順位	7つの 政策 番号	項 目
1	2	⑤	37 県出身スポーツ選手の活躍
2	1	⑥	39 ごみ減量やリサイクルの定着
3	4	④	22 購入する食品の安全性に不安を感じない社会
4	3	④	19 犯罪への不安の少ない社会づくり
5	6	⑤	35 地域や学校での文化芸術活動

### 【ニーズ度】

○ニーズ度の高い項目は、「安定した就職環境」、「高齢者や障がい者に安心な地域づくり」、「安心な子育て環境整備」となっている。

○一方、「県出身スポーツ選手の活躍」、「地域や学校での文化芸術活動」、「市民活動へ参加しやすい社会」などの項目がニーズ度が低くなっている。

### ニーズ度が高い項目

順位	(参考) 30年 順位	7つの 政策 番号	項 目
1	1	①	8 安定した就職環境
2	2	③	17 高齢者や障がい者に安心な地域づくり
3	4	③	16 安心な子育て環境整備
4	3	②	9 農林水産業の担い手確保
5	6	③	14 適切な医療体制

### 7つの政策

- ①：産業・雇用～「産業創造県いわて」の実現～
- ②：農林水産業～「食と緑の創造県いわて」の実現～
- ③：医療・子育て・福祉～「共に生きるいわて」の実現～
- ④：安全・安心～「安心して、心豊かに暮らせるいわて」の実現～

### 重要度が低い項目

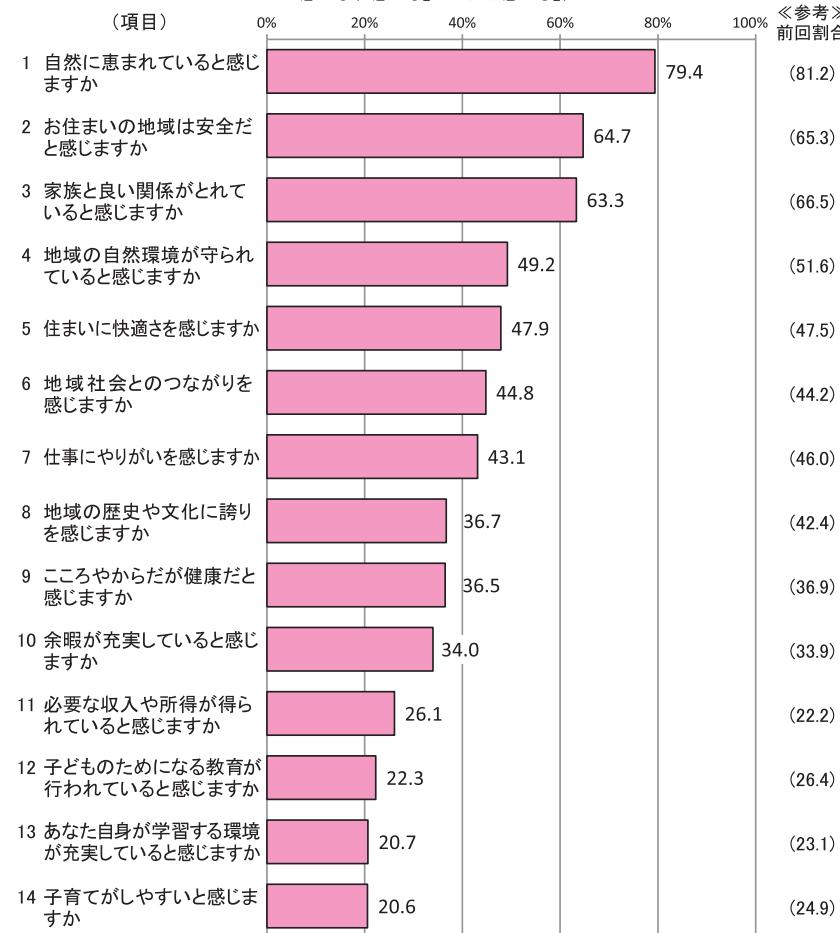
順位	(参考) 30年 順位	7つの 政策 番号	項 目
46	46	①	7 海外での県産品の販路拡大
45	45	⑤	36 外国人も暮らしやすい地域社会
44	42	④	24 市民活動へ参加しやすい社会
43	44	⑤	35 地域や学校での文化芸術活動
42	43	②	12 活力ある農山漁村の形成

(3) 県では、「私たちが実現していきたい岩手の未来」を創っていくため、「希望郷いわて」の実現に向けてさまざまな取組を推進しています。希望郷いわての実現のため、あなたの「幸福」に関する行動や考え方等についてお伺いします。

### (3)－1 現在のあなたご自身のことについて、おたずねします。

○「感じる」（「感じる」+「やや感じる」）の割合が高いのは、「自然に恵まれていると感じますか」の79.4%、「お住まいの地域は安全だと感じますか」の64.7%、「家族と良い関係がとれていると感じますか」の63.3%となっている。

#### 感じる（「感じる」+「やや感じる」）



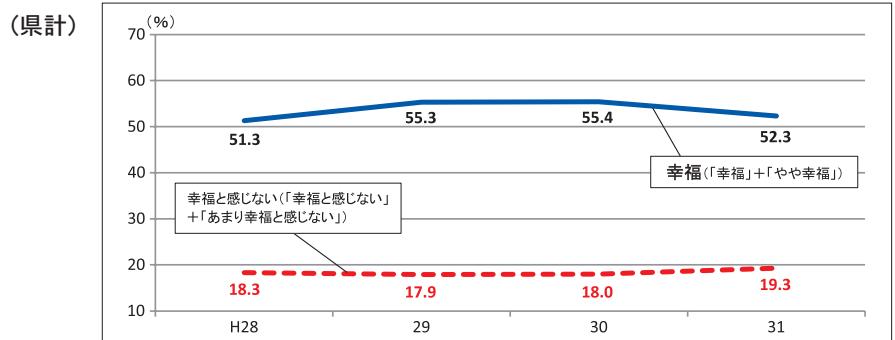
## 平成31年県の施策に関する県民意識調査結果（概要）

### (3)-2 あなたは現在、どの程度幸福だと感じていますか。

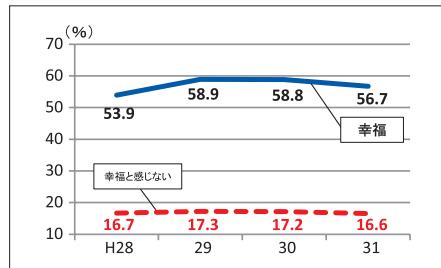
幸福が約52%（52.3%）、県央及び沿岸広域振興圏で50%以上

○県計では、幸福の割合は52.3%となっており、前回と比較すると3.1ポイント低下している。

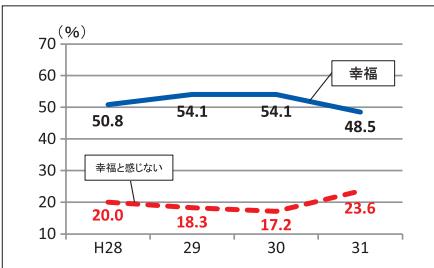
○広域振興圏別に前回と比較すると、幸福の割合は県央では2.1ポイント、県南では5.6ポイント、沿岸では1.1ポイント、県北では0.1ポイント低下し、県央及び沿岸で幸福が50%を上回っている。



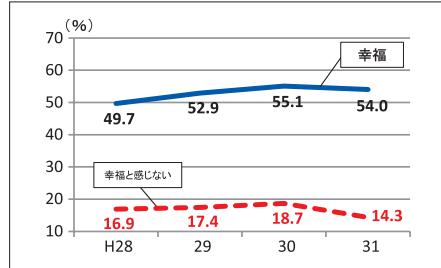
(県央広域振興圏)



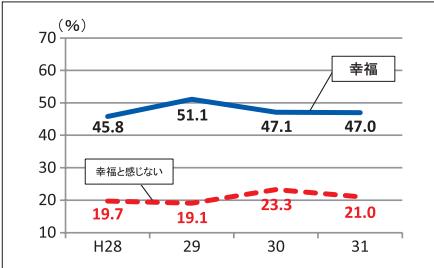
(県南広域振興圏)



(沿岸広域振興圏)

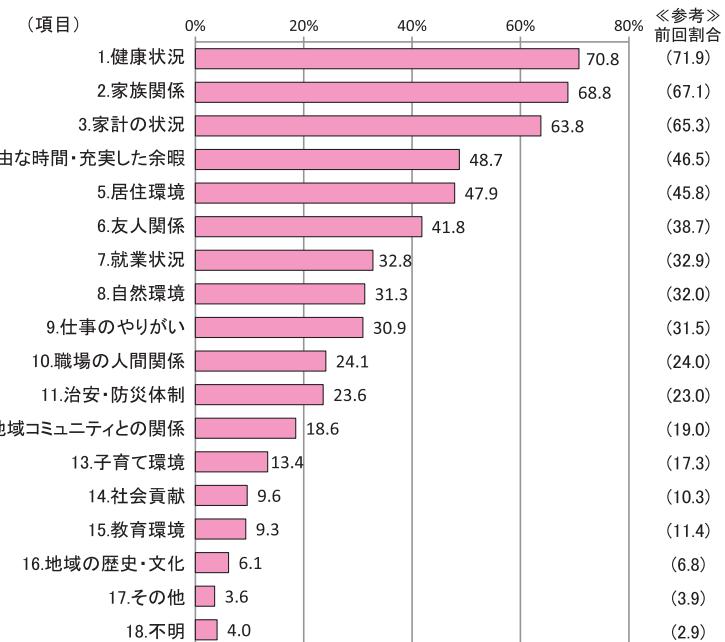


(県北広域振興圏)



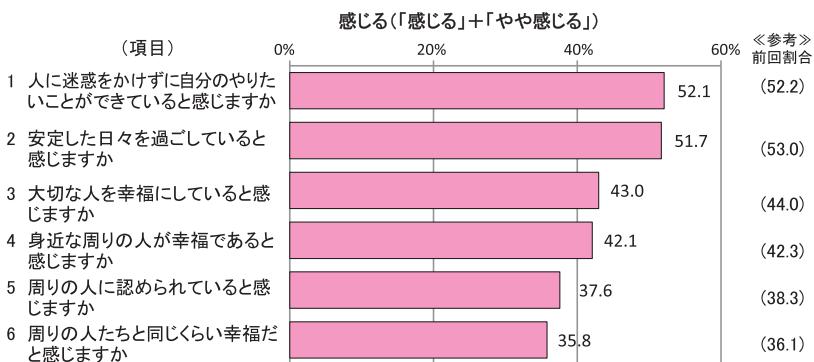
### (3)-3 あなたが幸福かどうか判断する際に重視した事項は何ですか。

○幸福かどうか判断する際に重視すると回答した人の割合が高いのは、「健康状況」の70.8%、「家族関係」の68.8%となっている。



### (3)-4 身近な周りの人の幸福等について、あなたの実感をおたずねします。

○「感じる」（「感じる」+「やや感じる」）の割合が高いのは、「人に迷惑をかけずに自分のやりたいことができていると感じますか」の52.1%、「安定した日々を過ごしていると感じますか」の51.7%となっている。



## 平成31年県の施策に関する県民意識調査結果（概要）

## 【参考1】(2)の各調査項目一覧（重要度、満足度、ニーズ度得点）

7つの政策	No.	項目	重要度	満足度	ニーズ度
①産業・雇用～「産業創造県いわて」の実現～	1	県内経済の活性化	4.006	2.638	1.368
	2	次世代を担う産業人材育成	4.254	2.448	1.806
	3	地域資源を活用した製品開発・販売	4.107	2.857	1.250
	4	魅力ある観光地づくり	4.009	2.674	1.335
	5	商店街のにぎわい	4.204	2.275	1.929
	6	中小企業の経営力の向上	4.221	2.529	1.692
	7	海外での県産品の販路拡大	3.660	2.759	0.901
	8	安定した就職環境	4.539	2.344	2.195
②農林水産業～「食と緑の創造県いわて」の実現～	9	農林水産業の担い手確保	4.252	2.266	1.986
	10	ニーズにあった農林水産物の产地形成	4.057	2.663	1.394
	11	農林水産物のブランド確立	4.164	2.795	1.369
	12	活力ある農山漁村の形成	3.962	2.591	1.371
	13	環境に配慮した農林水産業の経営	4.249	2.641	1.608
	14	適切な医療体制	4.805	2.824	1.981
③医療・子育て・福祉～「共に生きるいわて」の実現～	15	健康に関する相談・指導	4.441	3.047	1.394
	16	安心な子育て環境整備	4.656	2.611	2.046
	17	高齢者や障がい者に安心な地域づくり	4.691	2.591	2.100
	18	充実した地域防災	4.382	3.170	1.212
	19	犯罪への不安の少ない社会づくり	4.643	3.285	1.358
④安全・安心～「安心して、心豊かに暮らせるいわて」の実現～	20	交通事故の少ない社会づくり	4.681	3.133	1.547
	21	消費者トラブルへの適切な相談や支援	4.504	2.961	1.542
	22	購入する食品の安全性に不安を感じない社会	4.537	3.303	1.234
	23	移住や来訪による地域活力向上	4.318	2.754	1.563
	24	市民活動へ参加しやすい社会	3.942	3.115	0.827
	25	地域全体での青少年の健全育成	4.214	3.039	1.175
	26	個性と能力を發揮できる社会の実現	4.166	2.853	1.313
	27	学校と地域との協力	4.367	3.061	1.306
⑤教育・文化～「人材・文化芸術の宝庫いわて」の実現～	28	子どもの学力向上に向けた教育	4.407	2.986	1.421
	29	人間性豊かな子どもの育成	4.620	2.994	1.626
	30	子どもの体力向上	4.475	3.172	1.303
	31	全ての子どもが学べる環境	4.485	2.965	1.520
	32	自分で適した内容や方法で学べる環境	4.254	2.910	1.344
	33	大学の地域社会貢献	4.160	2.999	1.161
	34	郷土愛の向上に向けた取組	4.007	3.124	0.883
	35	地域や学校での文化芸術活動	3.957	3.272	0.685
⑥環境～「環境王国いわて」の実現～	36	外国人も暮らしやすい地域社会	3.770	2.904	0.866
	37	県出身スポーツ選手の活躍	4.091	3.594	0.498
	38	地域での温暖化防止の取組	4.391	2.902	1.489
	39	ごみ減量やリサイクルの定着	4.483	3.395	1.088
	40	自然環境を大切にした生活	4.522	3.213	1.309
⑦社会資本・公共交通・情報基盤～「いわてを支える基盤」の実現～	41	交通や物流の拠点に通じる道路整備	4.423	3.181	1.242
	42	災害に強く安心して暮らせる県土	4.615	2.970	1.645
	43	生活基盤整備が進んだ生活環境	4.489	2.782	1.708
	44	社会資本の維持管理	4.356	2.899	1.458
	45	公共交通機関の維持・確保	4.429	2.653	1.776
	46	通信ネットワークの活用	4.117	3.181	0.936
⑧いわて県民計画（2019～2028）での追加項目	47	仕事と生活を両立できる環境	4.535	2.863	1.672
	48	ペットなど動物のいのちを大切にする社会	4.095	3.101	0.993
	49	文化芸術・スポーツを生かした地域づくり	3.937	3.158	0.779
	50	感染症に対する備えが整っている社会	4.504	3.056	1.448
		平均	4.303	3.910	1.393

注1) 重要度（平均）、満足度（平均）は、時系列で平均の差を検定していくため、標本平均を採用しています。

注2) ⑧の項目は本ページと次ページにのみ掲載していて、他ページの表、グラフ等には含めていません。

## 〔用語の説明〕

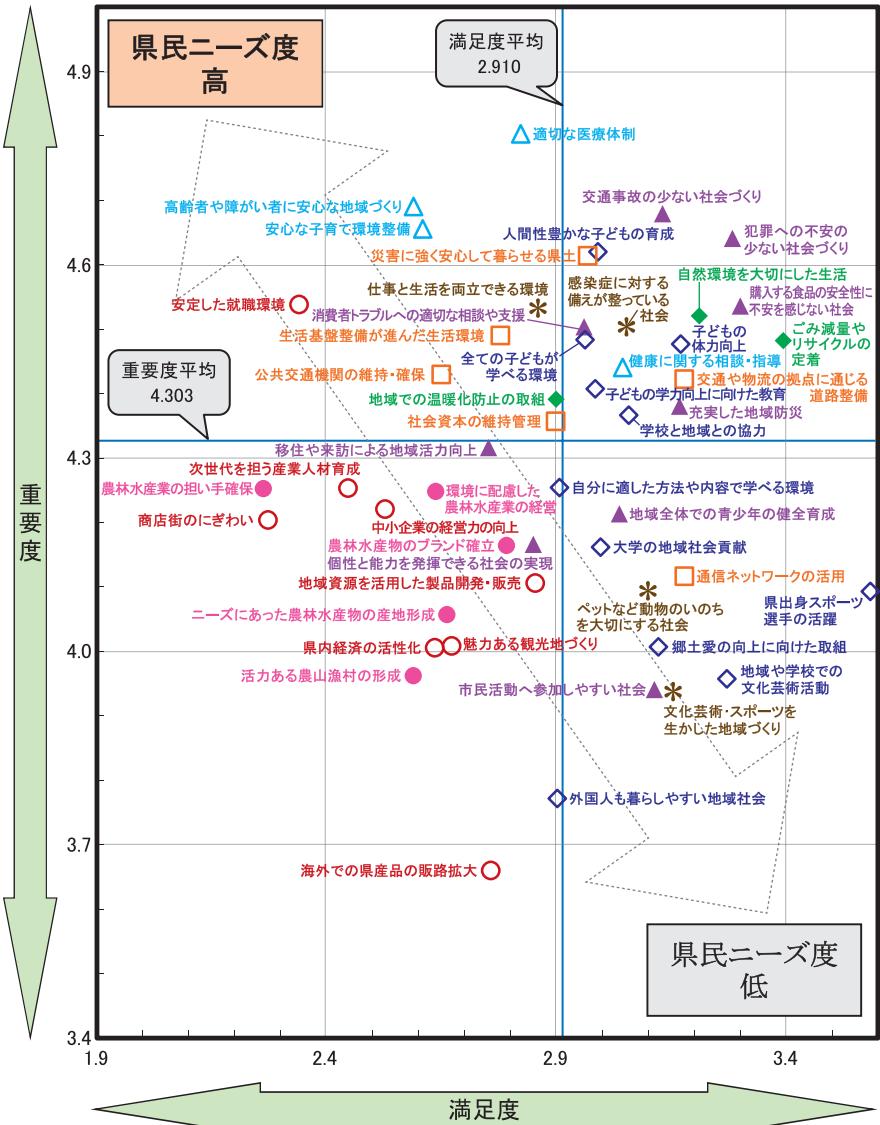
重要度（平均）：「重要」を5点、「やや重要」を4点、「どちらともいえない」を3点、「あまり重要でない」を2点、「重要でない」を1点とし、それぞれの選択者数を乗じた合計点を、全体の回答者数（「わからない」、「不明（無回答）」を除く。）で除し、数値化したもの。

満足度（平均）：「満足」を5点、「やや満足」を4点、「どちらともいえない」を3点、「やや不満」を2点、「不満」を1点とし、それぞれの選択者数を乗じた合計点を、全体の回答者数（「わからない」、「不明（無回答）」を除く。）で除し、数値化したもの。

ニーズ度：重要度（平均）－満足度（平均）  
（重要度が高く、住民の満足度が低い状態を（行政）ニーズが高いと読む）

## 【参考2】(2)の項目別の重要度と満足度の関係

凡例	
○:①産業・雇用～「産業創造県いわて」の実現～	△:⑤教育・文化～「人材・文化芸術の宝庫いわて」の実現～
●:②農林水産業～「食と緑の創造県いわて」の実現～	◆:⑥環境～「環境王国いわて」の実現～
▲:③医療・子育て・福祉～「共に生きるいわて」の実現～	□:⑦社会資本・公共交通・情報基盤～「いわてを支える基盤」の実現～
※:④安全・安心～「安心して、心豊かに暮らせるいわて」の実現～	▲:⑧いわて県民計画（2019～2028）での追加項目



※ ————— は各項目の平均値(重要度:4.303、満足度:2.910)